

みなと高等学園学校運営協議会（コミュニティ・スクール）  
令和5年度 第2回会議 <議事録>

日 時 令和5年9月30日（土）  
午後2時30分から3時30分まで  
場 所 みなと高等学園 校長室

(1) 開 会

(2) 出席委員

|                 |         |
|-----------------|---------|
| 発達障がい者総合支援ゾーン関係 | 今川 美代 氏 |
| 行政関係            | 四宮 佐智 氏 |
| 発達障がい者総合支援ゾーン関係 | 島本 敬子 氏 |
| 就労・実習関係         | 庄野 忠雄 氏 |
| 社会人講師           | 長池 良文 氏 |
| 学識経験者           | 高原 光恵 氏 |
| 学校(PTA会長)       | 西村 和代 氏 |
| 学校(校長)          | 佐尾山 秀樹  |

(3) 学校長挨拶

(4) 協 議

① 学校評価について（中間報告）（教頭より）

○ICT検定や保護者事業所見学、進路パスポート、変形労働時間制、感染症対策等についての質疑がなされた。

② 地域との連携に関する取組の進捗状況について（教頭より）

○社会人講師との連携、地域での植栽活動、献血キャンペーン、六次産業化など、具体的な取組について説明を行った。

③ 各委員からの提言等について

（委員より）

○技能甲子園を視聴した学生から「大変感銘を受けた」「待機中の生徒の様子も態度が大変よかった」という感想を聞いた。

○地域への清掃活動における移動の際、ハイエースのような資機材を積める車があればよいのではないか。

○卒業後を見据えて、ビルクリーニング技能士3級の国家資格にチャレンジできたらよいのではないか。

○中田駅から学校までの通学路には、遊歩道があるのに信号がなく、非常に危険である。危険な箇所について信号の設置を陳情したりしてはどうか。

○学校に毎日登校できていない生徒に対して、どのような対応をしているのか知りたい。

(学校より)

- 入学してきた生徒は、就労して自立することが目標である。登校できない生徒には、一人一人いろいろな背景や特性があるので、担任と関係する教員で相談し、保護者と共通理解を図りながら登校できるきっかけを作れるように努めている。
- 小松島市に新しくB型事業所を立ち上げた。ひきこもりにならないように、社会参加ができるようになってほしいという願いで立ち上げたと紹介があった。

(5) その他

- ① 校則の見直しに関する進捗状況について (教頭より)
- ② 第3回の学校運営協議会の予定について  
令和6年3月8日(金) 15:30～

(6) 閉 会